



『生徒会活動 前・後期 節目の季節』

特別活動部 浦井 一樹

前期生徒会行事の集大成、学校祭が大盛況のうちに幕を閉じました。コロナ禍明け、保護者観覧の人数制限なく実施できた今回は、連日たくさんの皆様に足をお運びいただき、生徒たちの熱演をライブで感じていただきました。ありがとうございました。

10月に入り、後期の生徒会活動がスタートしています。生徒会役員選挙で信任された、第58期・生徒会執行部員にとっては、後期という半年間だけでなく、1年間の長い船出になります。特にこの10月は新・旧執行部員の交代時期となり、先輩から後輩への引き継ぎが、慌ただしくも確実に行われています。第58期の新執行部員たちは、どんな成長を見せてくれるのか。新校舎移転を迎える、未来の発寒中学校のために、土台作り（build）を頑張ってくれた先輩たちの思いを引き継ぎ、創造を繰り出す後輩たちの活躍が楽しみです。



学校祭の活動を振り返って、各学年・学級を代表して4名のみなさんの作文を紹介します。

《学校祭を終えて》

1年〇組 ○ ○ ○ ○

私自身、この学校祭で成長したと思うことが2つあります。1つ目はたくさんのコミュニケーションです。垂れ幕作りの際に、今まで話したことのなかった人や同じグループの人たちとの会話が増え、4月の頃に比べて周りの人との関わりが増えたと感じました。2つ目は自主性です。学校祭準備でいろいろなことをするにあたって自分からやるべきことを考え、行動する力が少し身に付いた気がします。クラス全体では、特に団結力や協力が高まったと思いました。みんなで支えあって何かを作ったり、協力して練習したりして、今までと比べても、より一層全員が成長することができた行事だったと思います。

《学校祭を終えて》

2年〇組 ○ ○ ○ ○

9月27日、発寒中学校学校祭の幕が閉じました。私のクラス2年1組では、「原谷塚オーディション」を題材に開祭式を担当しました。最初、クラスの雰囲気では、開祭式をすることに賛成している様子はあまりありませんでしたが、どのクラスもやらないなら1組がやろう！となりました。準備を進めてみると、自分たちがやりたいこと以外にも発表に取り入れなければならないことが多く、悩み、立ち止まることもありました。それでも、開祭式というクラスしか担当できないものを行うことに誇りをもって、みんなで話し合いを重ねて、前向きに活動していくことができました。私の役割は、音響や映像などすべて裏方でしたが、自分の仕事以外にもプロジェクトや細かな仕事など、自分から動くことができました。発表を終えたあとは、クラスのみんも私も笑顔になっていて、たくさん成長できた学校祭でした。

《学校祭を終えて》

3年〇組 ○ ○ ○ ○

学校祭を通して、私は学級の一員としても生徒会役員の一人としても大きく成長しました。学級では、協力して一つのステージや垂れ幕を完成させたことで団結力が高まったと思います。私は小道具制作や垂れ幕などのいろいろな場所で手伝いをしていたため、多くの仲間と交流することができました。そのため、とても有意義な時間を過ごせました。また、私は生活常任委員長を務めていますが、これまでの「落ち着いて行動する」という反省を生かして活動しました。そのため大きな失敗をすることもなく、無事に役目を果たすことができました。このことから自分の課題を常に意識することで少しずつ改善されていくことを学びました。今回の学校祭は、成長したことはもちろん、その上、最高に楽しむことができました。3年間の中で最も思い出に残る学校祭でした。

《学校祭を振り返って》

2年〇組 ○ ○ ○ ○

私たちは、学校祭で「西遊記」を発表しました。話し合いでうまくいったことは、自分のやりたい役に、意見を出し合ってみんなが納得できるようにしたことです。役の話し合いは、司会が困ることなく終わりました。みんなが成長したと思うことは、話し合いをして決めた役もみんな何も文句を言わなくて成長したと思いました。みんなちゃんと自分の役のセリフを真剣に覚えようとしていて、学校祭に真面目に取り組む姿勢に成長したと感じました。本番ではクラスの責任もあり不安もあったけどみんなの前で幕間の話をしました。囁くことなく言い切ることができました。終わったあとは、先生たちに「よくやったね」と言われて、やってよかったと思いました。これからは、係の責任をもち、先生の話聞き、自分の行動面を見直し、新しい1年生を迎えられる3年生になりたいです。

◇ ◆ ◇ ◆ ◇ PR垂れ幕 ◇ ◆ ◇ ◆ ◇

学校祭当日、各学級のステージ発表をPRする「垂れ幕」が体育館キャットウォークに展示されました。どの学級もデザインや配色等に工夫が見られ、すばらしい出来栄でした。また、全校生徒による投票が行われ、以下の学級がそれぞれ賞を受賞しました。

<テクニック賞>

1年4組
2年3組
3年5組

<インパクト賞>

1年6組
2年4組
3年7組

<Main Character賞>

1年3組
2年2組
3年6組

<特別賞>

校長先生賞 10組
教頭先生賞 3年3組

《10月・11月の主な行事予定》

10月22日(火)	札教研実践研究日(※給食なし)	11月7日(木)	学力テスト総合C(3年)
23日(水)	いじめ防止講演会		避難訓練
25日(金)	合唱交流会	8日(金)	進路・アルバム写真撮影①(3年)
28日(月)	諸費引落日		全協
29日(火)	テスト前諸活動停止(-10/31)	11日(月)	P T A役員会・実行委員会
11月1日(金)	2学期定期テスト		2学期定期テスト得点通知表配付
	3小中交流会(10組)	12日(火)	P T A懇談会(1・2年)
5日(火)	議長講習会	13日(水)	進路・アルバム写真撮影②(3年)
	委員会・局会		助産師講演会(1・2年)
6日(水)	学年集会(2年)	14日(木)	学力テスト得点通知表配付(3年)
	職員会議	15日(金)	進路・アルバム写真撮影③(3年)